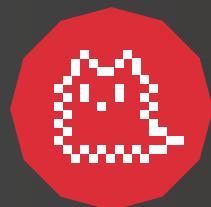


NEXGIM



# 取扱説明書

Product instruction manual

MG-061S/MG-061E AIフィットネスバイク



ご使用の前に必ず取扱説明書をよく読んでください。

取扱説明書は大切に保管してください。



# Content / 目次

---

- 安全にお使いいただくために
- 各部の名称・部材及び付属品
- 本体の組み立て方法
- 本体の調整方法
- 機能説明
- ディスプレ表示について
- 製品仕様
- 問題が発生した場合
- 保証について
- カスタマーサービスについて



家庭で行うトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングを行ってください。お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## 警告・注意

## 安全のために、必ずお守りください

取扱説明書の警告及び注意内容は、危険の度合によって次の2段階に分けています。表記されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従って使用法で点検・運動を行ってください。



### 警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や障害事故が生じる危険のあることを表示します。



### 注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを表します。

## 組立前の警告事項



- 1.本製品は家庭用のエクササイズバイクです。学校・スポーツジム・業務用等・不特定多数の使用者によって使用されるものではありません。
- 2.本製品の使用は健康な方を対象としています。
- 3.次に該当する方は本製品を使用しないでください。

- ・医師が使用を不適当と認めた方次に該当する方は本製品を使用しないでください。
- ・医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
- ・知覚障害のある方
- ・妊娠している、または妊娠の疑いのある方
- ・皮膚疾患のある方
- ・血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方
- ・骨粗しょう症など骨に異常のある方
- ・心臓に障害のある方
- ・ベースメーカー等の体内植込型医用電気機器を使用している方
- ・呼吸器障害をお持ちの方
- ・高血圧症の方
- ・内蔵疾患(胃炎、肝炎、腸炎)などの急性症状のある方
- ・悪性の腫瘍のある方
- ・リウマチ症、痛風、変形性関節炎等の方
- ・過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や曲がっている方
- ・腰痛(椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症等)のある方
- ・脚、腰、首、手にしびれのある方
- ・脚部に静脈りゅう等の重度の血行障害や血栓症等のある方
- ・リハビリテーション目的で使用される方

上記以外に身体に異常を感じている時

## 組立前の警告事項



4. 小学生以下及び一人での運動に不安を感じている方、または他者から見てそう感じられる方が使用される場合、リハビリテーションでの目的で使用される場合は、成人(健常者)の方の介添えの上、ご使用ください。また、5才以下の乳幼児やペットのいる場所でのトレーニングはお止めください。
5. 本製品の使用体重制限は最大110kgです。体重110kgを超える方はご使用にならないでください。ご使用中、機器が破損する恐れがあり、重大な事故を引き起こす原因になります。
6. 室温が10°C以下・35°C以上の状態でご使用にならないでください。表示メーターが正常に表示しなくなる恐れがあり、駆動部品などの劣化も早めます。
7. この取扱説明書及び保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておいでください。

## 組立時の警告

## 注意事項

### ⚠ 警告

1. 本製品を長期にわたりご利用いただくため、ボルトの締まり、ピンの差し込み、金属バリ等の有無、変形、また、全ての溶接箇所にひび割れ等がないかご確認ください。
2. 本製品の「組立時」及び「ご使用中」の際には、ボルト、ナット、パイプ、駆動部分に手、指などを挟まれないようにご注意ください。また、床面を保護するマット等をご使用ください。
3. 安全のため、組立の際は、必ず、軍手を着用して、大人2人以上で行ってください。
4. 本製品をご自分で改造もしくは、付加及び部品を取り外した状態で使用された場合、重大な事故を起こす恐れがありますので絶対にしないでください。

### ⚠ 注意

1. 設置の際は十分な場所を確保し、敷物を敷くなどして床や既存の家具に傷が付かないよう、注意して行ってください。
2. 設置作業中、カッターナイフなど刃物や工具を使用する場合は、取扱に十分ご注意ください。

3. 組立前に部品が全て揃えているか、必ずご確認ください。もし揃えていない場合は決して組立はしないでください。
4. 組立完了後、グラつきやガタがないか十分にご確認ください。

## | 使用中の警告・注意事故



### 警告

1. ご使用になられる前には、その都度、各部の部品が完全に固定されているか、必ず確認してください。ボルトが緩んでいますと、ご使用中にパーツが外れたりすることもあり、重大な事故を起こす恐れがあります。
2. ご使用前に、サドル及びハンドル取り付け部分等がしっかりと固定されており、また運動しやすいように調整されているかどうかをご確認ください。
3. 本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズに合った運動着を着用し、(ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください。)ソックスとゴム底またはスポンジゴム底の運動靴(ランニングシューズ、トレーニングシューズ)を履いてご使用ください。
4. 乗降する際、ハンドルにもたれかかったり、使用中に前後左右に激しくする運動、また周囲の人が使用者、及び本製品を押したり引いたりする行為は、安全性を損ない重大な事故を起こす恐れがありますので決してしないでください。

5. 当製品のペアリング部分は、非常にデリケートで精密にできています。立ち上がったままのペダリング、本体が左右に激しく揺れる位のアンバランスなペダリングは絶対にお避け下さい。過激な走行は故障の原因となります。
6. 回転中のクランク(ペダル側の回転軸)及びホイール部には、決して指等で直接触れないでください。ホイール等に巻き込み重大な事故を引き起こす恐れがあり大変危険です。
7. 安全のため、ピンやボールペン等をポケットに入れたり、衣服に付けたままでの運動は絶対にしないでください。
8. 安全のため、本製品を脚立や踏み台等のかわりに使用しないでください。
9. ご使用になる前には十分な準備運動を行い、体をほぐしてください。また、運動後も同様に体をほぐしてください。直接トレーニングされますと筋肉等に損傷を及ぼす原因になります。
10. 本製品は1人用です。同時に2人以上でご使用にならないでください。
11. 安全のため、使用中以外でも車輪やチェーン等の駆動部分に手、指などを入れたりせず、また物や動物、特に乳幼児等取扱説明書を理解できない方が本製品に近づかないように十分注意してください。
12. 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続して行うのが良く、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか、運動効果も少なくなります。

13. 下記のような症状が出た時は、運動を中止してください。(目眩、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、痙攣、関節、筋肉等の痛み、骨折、その他心身の異常)
14. 使用中は必ず、ハンドルを握ってご使用ください。
15. 健康のため、食直後は運動避けてください。また、飲食・喫煙をしながらや飲酒後の運動は行わないでください。
16. 保護者の方は幼児等が本製品を遊具として使用しないように十分ご注意ください。
17. 各部を操作する時には、手指を挟まないように注意してください。

### 警告・注意

18. 事故・破損の原因となりますので、メーターパネルや本体カバーに身体を寄りかけたり、腰をかけたりしないでください
19. バイクをご使用の方に対して、特にご注意いただきたい内容をラベルにして貼っています。警告ラベルを剥がしたり傷つけたりしないでください。
20. 事故・破損の原因となりますので、弊社指定の修理技術者以外の方は、メーターパネルや本体カバー内などを分解したり、改造・修理は絶対にしないでください。
21. 幼児や、取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方がお一人で機器に触れ、誤作動をしないように十分注意ください。誤った操作は事故の原因となります。

## ⚠ 注意

1. 本製品は必ず屋内でご使用ください。屋外や倉庫、ベランダや軒下などの地理やホコリ、砂などの多い場所では使用しないでください。サビや傷み・故障の原因になります。
2. 本製品は水平な床に設置し、使用中及び機械の移動の際にも必ず床面を保護する不燃性のマット等をご使用ください。特に畳の上ではご使用にならないでください。畳に損傷を与えます。
3. 運動中に体を壁や柱などにぶつけないよう、広い場所でお使いください。

## | お手入れについての注意事項

### ⚠ 注意

1. 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れ等を拭き取ってください。また、汚れが落ちない場合は、中性洗剤を薄めた液で拭き取ってください。
2. 本製品は、塗装加工及び各部に樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはお避けください。

## 【保管についての警告・注意事項】

### ⚠ 警告

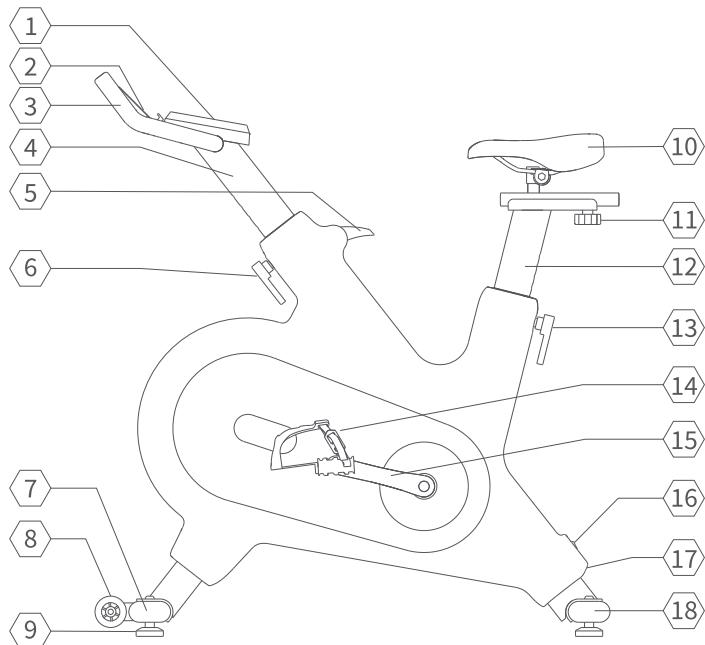
1. 保管場所は本製品でつまずかないよう場所に置き、特に小さなお子様が勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包等を施してください。また、直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所には保管しないでください。
2. 万一、故障その他のトラブルが発生した場合には、お手数ですが弊社サービスセンターまでご相談ください。
3. 長期間ご使用になれますと、サビや摩耗により部品等の劣化が起こる場合があります。お買い上げ日より1年間を過ぎた製品で、購入日が弊社にて確認出来る場合は有償にての点検サービスも行っておりますので、お気軽に弊社サービスセンターまでご相談ください。

### ⚠ 注意

1. ほこりや湿気のある場所、また、直射日光が当たる所や高温な所は避け、乾燥した場所に保管してください。
2. 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の警告及び注意事項を再確認の上、ご使用ください。また、長期間使用されなくとも、部品の油切れ及びサビの発生などが予想されますので、本書の警告及び注意事項を確認し、異常がない事を確かめてから、ご使用ください。

## 各部の名称 部材及び付属品

## 図解



① ディスプレイ

② 外付けスタンド

③ ハンドル

④ グリップポスト

⑤ 緊急停止ブレーキ

⑥ テンションダイヤル

⑦ フロントレッグ

⑧ キャスター

⑨ アジャスター

⑩ サドル

⑪ シート前後調節ノブ

⑫ シートポスト

⑬ サドル高さ調節ノブ

⑭ ペダル

⑮ クランク

⑯ 電源スイッチ

⑰ 電源ポート

⑲ リアレッグ

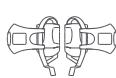
## 付属品



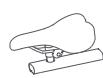
ツールセット×1



レッグ×2



ペダル×2



サドル×1

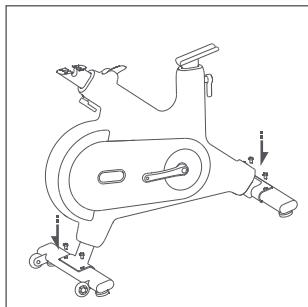


電源アダプター×1



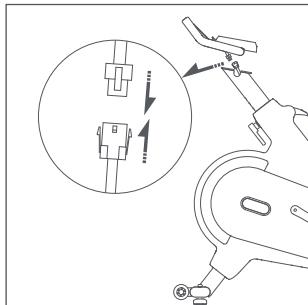
取扱説明書×1

## フロントレッグとリアレッグの取り付け方法



フロントレッグとリアレッグを本体の取り付け位置に置き、M8ネジを前後2個ずつ、6mm六角レンチで締めて、しっかりと固定してください。

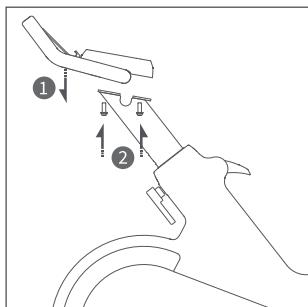
## ハンドルを接続する



ハンドルポストのプラグと本体のプラグを接続してください。

二つのプラグを画像の矢印のように接続してください。

## ハンドルを接続する

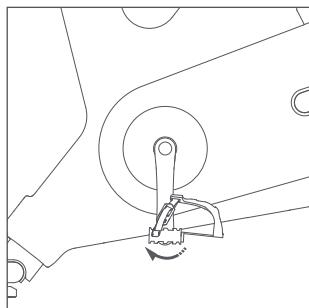


1. プラグを接続後、ハンドルポストを本体に差し込む。

2. 4つのネジ穴にM6ネジを差し込み、5mm六角レンチで固定してください。

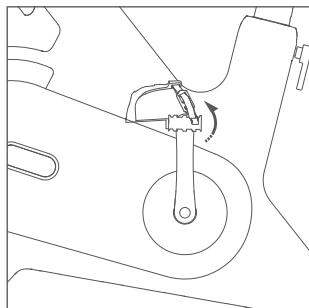
ご注意：ハンドルを接続するときに、ケーブルをハンドルポストの中に収め、挟まらないようご注意ください。

## 右ペダルを取り付ける



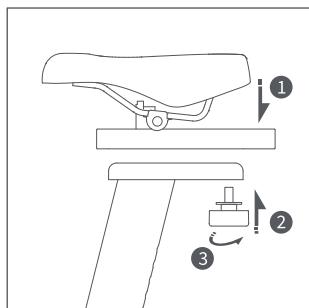
RマークのあるペダルをR(右)のクランクに取り付け、15mmレンチで時計回りに回して固定してください。

## 左ペダルを取り付ける



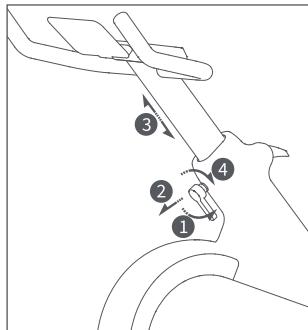
LマークのあるペダルをL(左)のクランクに取り付け、15mmベンチで反時計回りに回して固定してください。

## サドルを取り付ける



1. サドルを取り付け位置に置く。
2. サドル調節ボタンを画像の矢印のように取り付け穴に装着する。
3. 時計回りに回して固定してください。

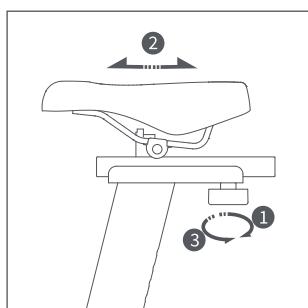
## ハンドルの高さ調節



1. 調節ボタンを反時計回りに一回まわして、ポストを緩める。
2. 調節ボタンを矢印2のように手前に引き出す。
3. 自分に合う高さに調節して、もう一度取り出してボタンを戻す。
4. 調節ボタンを時計回りに一回まわしてハンドルポストを固定してください。

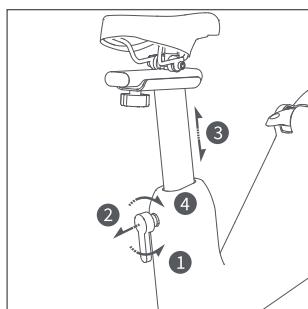
ご注意：安全に使用するためにハンドルポストの高さを調節する際に、「STOP」マークを超えないでください。ハンドルポストが損傷する恐れがあります。

## サドルの前後調節



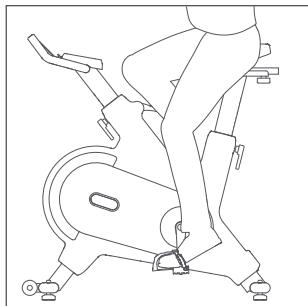
1. サドル調節ボタンを反時計回りに一回まわしてシートルポストを緩めます。
2. シートポストを上下に動かし、高さを調節します。
3. 調節ハンドルを時計回りに回して、サドルを固定します。

## サドルの調節



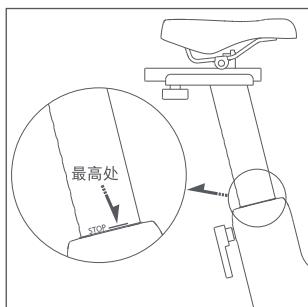
1. サドル調節ボタンを反時計回りに一回まわしてシートルポストを緩めます。
2. 調節ボタンを手前に引き出してください。
3. シートポストを上下に動かし、高さを調節します。適した高さを調節したらシートポストを上下に動かして、調節ボタンの位置を元に戻す。
4. ハンドルの角度をペダリングの邪魔にならないよう調節ボタンを固定してください。

## サドルの高さを確認する方法



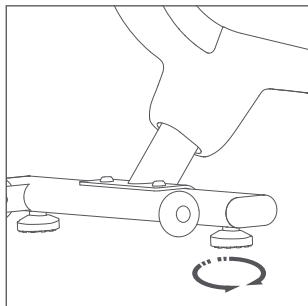
サドルに座って、片方のペダルを一番下にした時に、膝が少し曲がるくらいが丁度いい高さです。

## 高さ制限



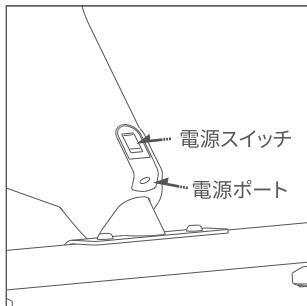
サドルの高さを調節する際に、「STOP」マークを超えないでください。サドルが損傷する恐れがあります。

## 本体の安定性



フロントレッグとリアレッグに4つのスタンドが設置しています。各スタンドが床面にしっかりと設置するように、スタンドを回して高さを調節してください。

## 電源ポート



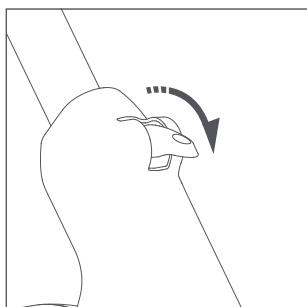
電源アダプターを使用する場合は、電源アダプターを本体の電源ポートに差し込んで、コンセントと接続して、電源スイッチを入れます。

## ダイヤルについて



ディスプレイに負荷を調節ためのダイヤルスイッチがあります。スイッチを回すことで機能を切り替えることができます。

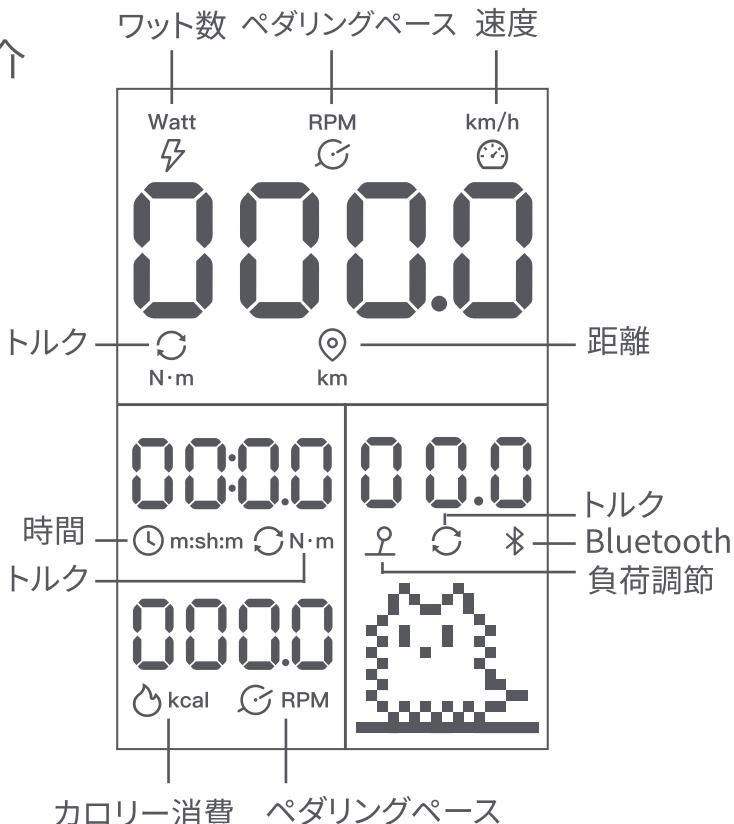
## 緊急停止ブレーキ



使用中に緊急停止したい場合は、緊急停止ブレーキを下に押して緊急停止できます。

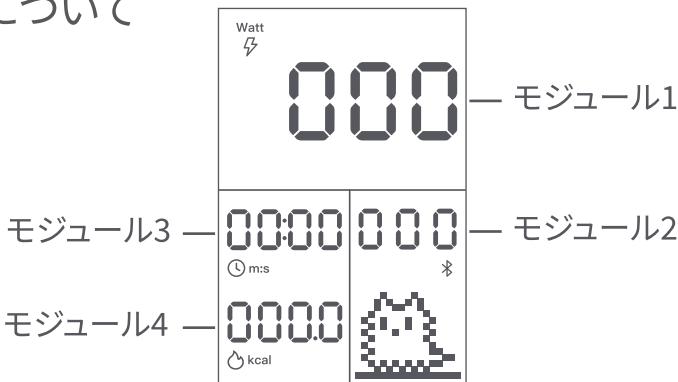
ご注意:使わない時に緊急停止ブレーキを下向きに保ち、サイクリングする時に上に押してください。

## 表示紹介



|           |   |
|-----------|---|
| ワット数      | Watt  |
| ペダリングペース  | 回転数/分   |
| 速度        | km/h  |
| トルク       | N·m   |
| 距離        | km  |
| 時間        | m:s分秒(一時間内の倍位はこれを表示する)、<br>h:m時間分(一時間以上の場合はこれを表示する) |
| 消費        | カロリー  |
| Bluetooth | 表示される場合はBluetoothがオンになっていることを意味します。                 |

## 操作について



| スイッチ操作 |  | ディスプレイ表示       | Bluetoothが接続 |
|--------|--|----------------|--------------|
| 短押し    | モジュール1と2を切り替える<br>--                                 | モジュール1と2を切り替える | 未接続          |
|        |  | --             | 接続           |
| 長押し    | 数値をリセット<br>--  | 数値をリセット        | 未接続          |
|        |  | --             | 接続           |
| 回転     | モジュール1:データ切り替え<br>モジュール2:トルク調節                       |                | 未接続          |
|        | モジュール1:--<br>モジュール2:トルク調節(サイクリング)<br>負荷調節(ルートサイクリング) |                | 接続           |

- 1.スイッチを回転させることでモジュール1とモジュール2を切り替えることができる。モジュール1と2を切り替える時に、アイコンと数字マークは3回点滅する。モジュール2に切り替える時に「トルク」アイコンが表示されます。
- 2.モジュール1ではスイッチを回転すると順番に運動データを表示されます。
- 3.モジュール2ではスイッチを回転するとトルクと負荷の強度を調節できます。
- 4.5分停止すると、ディスプレイはスリープモードに入ります。スイッチを押すまたはペダルを漕ぐと再起動します。

## Bluetoothの接続状態について

モジュール1、3、4の運動データはBluetooth接続に関するかは以下のグラフにて確認してください。

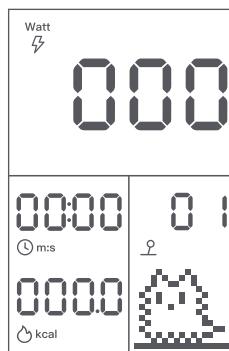
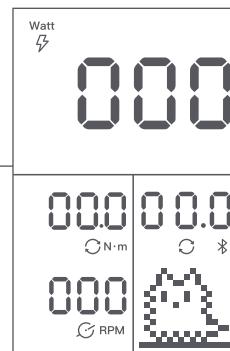
|      | モジュール1 |          |    |     | モジュール3 |    | モジュール4 |    |          |
|------|--------|----------|----|-----|--------|----|--------|----|----------|
| 接続状態 | ワット    | ペダリングベース | 速度 | トルク | 距離     | 時間 | トルク    | 消費 | ペダリングベース |
| 未接続  | ✓      | ✓        | ✓  | ✓   | ✓      | ✓  |        | ✓  |          |
| 接続   | ✓      |          |    |     |        |    | ✓      |    | ✓        |

Bluetooth未接続

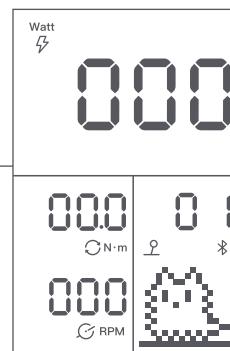


MG-061S

Bluetooth接続



MG-061E



|           |                    |                    |
|-----------|--------------------|--------------------|
| 品名        | AIフィットネスバイク        |                    |
| 型番        | MG-061S            | MG-061E            |
| ディスプレイ    | LCD                | LCD                |
| 接続方法      | Bluetooth          | Bluetooth          |
| 本体タイプ     | ノーフライホイールフィットネスバイク | ノーフライホイールフィットネスバイク |
| 負荷システム    | 電磁負荷式              | 電動マグネット式           |
| 動力伝送      | ベルト方式              | ベルト方式              |
| 電源アダプター入力 | AC100-240V/50-60Hz | AC100-240V/50-60Hz |
| 電源アダプター出力 | DC 24V/2A          | DC 5V/1A           |
| 定格入力      | DC 24V             | DC 5V              |
| 耐荷重       | 120kg              | 120kg              |
| 適応身長      | 155~190cm          | 155~190cm          |
| 品類        | H                  | H                  |
| サイズ       | 1200*545*1080mm    | 1200*545*1080mm    |
| 重量        | 約36.5kg            | 約32.5kg            |

## 保管とメンテナンス

- ・直射日光を避け、乾燥した場所に収納してください。
- ・定期的に接合部やボルトの状態を確認し、緩んでいる場合は締め直してください。
- ・クランクやペダルが緩んでいないか定期的に確認し、緩んでいる場合は締め直してください。
- ・サドルが緩んでいないか定期的に確認し、緩んでいる場合は締め直してください。
- ・本体を定期的にお手入れしてください。

| 問題                      | 解決方法   |
|-------------------------|--|
| ペダルから異音がする              | <p>1、ペダルを取り外し、ペダルの軸がスムーズに回転しているか確認してください。不具合がある場合は速やかにカスタマーサポートにご連絡ください。</p> <p>2、クランクを回して、異音がないか確認してください。異音がする場合はクランクのボトルを締めなおしてください。</p> <p>3、上記の方法で改善しない場合は速やかにカスタマーサポートにご連絡ください。</p> |
| ディスプレイが激しく揺れる           | <p>1.5mmの六角レンチでディスプレイの4つのボトルを締め直してください。</p> <p>2、上記の方法で改善しない場合は速やかにカスタマーサポートにご連絡ください。</p>  |
| ・サドルが回転する<br>・サドルが上下に動く | <p>1、サドルを正しい角度に調節し、サドル下の2つのボルトを締め直してください。</p> <p>2、上記の方法で改善しない場合は速やかにカスタマーサポートにご連絡ください。</p>  |
| バイク全体が揺れる               | <p>1、6mm六角レンチでフロントレッグとリアレッグのボルトを締め直してください。</p> <p>2、スタンドが床に接するように、調節してください。</p> <p>3、上記の方法で改善しない場合は速やかにカスタマーサポートにご連絡ください。</p>  |
| ディスプレイが表示されない           | <p>1、電源アダプターを一度取り外して、接続し直してください。</p> <p>2、本体と電源アダプターが正しく接続しているか確認してください。</p> <p>3、電源スイッチが入っているか確認してください。</p> <p>4、上記の方法で改善しない場合は速やかにカスタマーサポートにご連絡ください。</p>                               |
| Bluetoothが繋がらない         | <p>1、本体とスマホを再起動し、Bluetoothを再接続してください。</p> <p>2、上記の方法で改善しない場合は速やかにカスタマーサポートにご連絡ください。</p>  |

## 保証について

この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、通常の使用において、万が一故障が発生しましたときは保証規約により無償修理をいたします。

### 保証規約

1. 通常の使用により、万一、材質上または構造上の欠陥が生じた場合、お買い上げ店もしくは弊社のサービス機関にお申し出ください。無償で新品と交換または修理をさせていただきます。ただし、以下の理由またはこれに準する理由により生じた古書等については本保証は適用されません。

- a. 説明以外の誤操作、取り扱いの不注意
- b. 天災、火災、地震等による故障
- c. 砂・泥・水かぶり等が原因で生じた故障
- d. お買い上げ後の転居等による輸送、移動、落下等
- e. 保存上の不備
- f. 弊社規定の修理取扱所以外で行われた修理等による故障
- g. 本製品本来の使用目的以外の使用
- h. 学校・スポーツジム・業務用などの不特定多数による使用
- i. 日本国外でのご使用の場合
- j. 本保証書の添付のない場合

2. 保証の対象となるのは本体のみで、使用に伴う消耗部品は、保証の対象とはなりません。

3. 修理品について運賃、諸費用は原則としてお客様にてご負担お願いします。

4. 無償保証期間はご購入日から1年間です。

5. 保証の適用されない故障及び保証期間(1年間)が切れた後の故障につきましては、有償で修理いたします。

6. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておいてください。

|        |                 |   |   |
|--------|-----------------|---|---|
| 品名     | AIフィットネスバイク     |   |   |
| 品番     | MG-061S/MG-061E |   |   |
| 保証期間   | お買い上げ日より12ヶ月間   |   |   |
| 対象部分   | 本体              |   |   |
| お買い上げ日 | 年               | 月 | 日 |
| お客様    | ご住所             |   |   |
|        | お名前             |   |   |
|        | 電話番号            |   |   |
| 販売店    | 販売店名・住所・電話番号    |   |   |

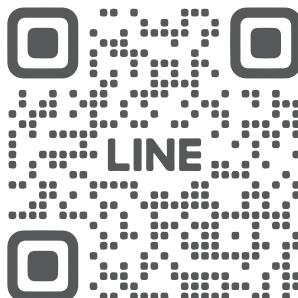
お困りの場合は、お電話や商品ページのお問い合わせフォームでのお問い合わせを承っております。

## アプリQRコード



このQRコードを読み取ると、  
「NEXGIM」アプリをダウンロード  
できます。

## LINE公式アカウント



このQRコードを読み取ると、LINE  
でお問い合わせいただけます。

〒590-0012

大阪府堺市堺区浅香山町3丁目9-11

電話番号:072-247-9281 FAX:072-247-9282

メール:nexgim@sinsankai.co.jp

公式サイト:<https://nexgim.zepan.jp/>

営業時間:AM10:00-12:00 PM13:00-17:00  
(土・日・祝日・年末年始・弊社所定の定休日を除く)



# NEXGIM

〒590-0012

大阪府堺市堺区浅香山町3丁目9-11

電話番号:072-247-9281 FAX:072-247-9282

メール:nexgim@sinsankai.co.jp

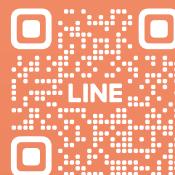
公式サイト:<https://nexgim.zepan.jp/>

営業時間:AM10:00-12:00 PM13:00-17:00

(土・日・祝日・年末年始・弊社所定の定休日を除く)



アプリQRコード



LINE公式アカウント